

「旧植木温泉福祉交流館の今後の利活用について」 マーケットサウンディング 結果概要

旧植木温泉福祉交流館の今後の利活用について、企業及び団体等の皆様からご意見をいただくマーケットサウンディングを実施しましたので、その概要を公表いたします。

1 実施概要

【スケジュール】

- ・マーケットサウンディング：令和元年（2019年）8月27日
- ・現地見学会：令和元年（2019年）9月18日
- ・個別相談会：令和元年（2019年）10月16日、18日、23日

【事業概要】 詳細については、別添『【資料】旧植木温泉福祉交流館の利活用』を参照

【マーケットサウンディングの参加者】

実施事項	参加団体数
マーケットサウンディング	36 ※
現地見学会	7
個別相談会	4

※熊本市公民連携プラットフォームへの民間事業者の参加団体数

2 結果概要

個別対話を行った各企業及び団体等の皆様から、次のとおりご意見がありました。

	用途	具体的な使用内容等	課題等
1	社会福祉事業	・今の温泉を利用し、小部屋と大広間を使った社会福祉事業 ・地元貢献	・隣接公園との一体利用 ・給湯施設の維持管理(修繕の考え方)
2	発電プラント施設	・木材チップを使う発電プラントを作りそこで発生する熱で温泉を加温して施設を運営する	・プラント開発期間(3年程度かかる) ・給湯施設の維持管理(修繕の考え方)
3	社会福祉事業	・グループホーム ・外国人労働者の研修所兼住居として利用 ・国際交流拠点施設	・施設の改装費用負担
4	社会福祉事業	・温泉を使った小規模な地域密着型の介護事業所(介護保険事業) ・地域の人の交流スペースを作る	・補助金等の活用可能性について ・温泉の湯温・湯量について

3 今後の予定

企業及び団体等の皆様からいただいたご意見を参考に、民間活力を生かした利活用の検討を進めます。